

平成25年 3月7日
 三重県
 総務部 財政課
 連絡先 059-224-2216

平成24年度 最終補正予算について

今回の補正予算は、県税収入などの歳入の増減、国庫支出金の額の確定に伴い事業費に増減が生じた事業などについて、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【最終補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	23年度最終 補正後予算 額	24年度補正 前の額	最終補正額	補正後累計	伸び率	
					/	/
一般会計	732,009,428	719,747,859	112,603	719,860,462	1.7	0.0
特別会計	126,158,968	145,358,834	13,944	145,372,778	15.2	0.0
企業会計	64,714,710	41,984,485	1,211,543	40,772,942	37.0	2.9
合計	922,883,106	907,091,178	1,084,996	906,006,182	1.8	0.1

一般会計の内容	112,603千円
---------	-----------

1 歳入の主要点

(1) 県税 1,308,000千円

県税については、法人事業税で1,122,000千円、地方消費税で501,000千円、法人県民税で183,000千円をそれぞれ増額する一方、不動産取得税で206,000千円、軽油引取税で186,000千円、県民税利子割で106,000千円をそれぞれ減額し、あわせて1,308,000千円を増額補正する。

(2) 地方譲与税 208,000千円

地方譲与税については、地方法人特別譲与税で972,000千円を増額する一方、地方揮発油譲与税で733,000千円を減額するなど、あわせて208,000千円を増額補正する。

(3) 国庫支出金 1,199,038千円

国庫支出金については、特定疾患治療費補助金で406,071千円、公共事業関係で376,177千円を減額するなど、あわせて1,199,038千円を減額補正する。

(4) 県債 1,362,000千円

県債については、退職手当債で3,000,000千円を増額する一方、減収補てん債で1,481,000千円を減額するなど、あわせて1,362,000千円を増額補正する。

(5) 基金繰入金 1,407,868千円

基金繰入金については、緊急雇用創出事業臨時特例基金で342,146千円、地域医療再生臨時特例基金で320,070千円、安心こども基金で273,119千円、介護基盤緊急整備等臨時特例基金で210,078千円をそれぞれ減額するなど、あわせて1,407,868千円を減額補正する。

2 歳出の主要点

(1) 公共事業 416,296千円

国直轄事業 91,491千円

国の内示等に伴い、国が行う公共事業に係る県負担金として、河川事業で33,175千円、公園事業で24,274千円、道路事業で15,000千円をそれぞれ減額するなど、あわせて91,491千円を減額補正する。

国補公共事業 32,708千円

国の内示等に伴い、道路事業で81,240千円、災害関連事業で26,130千円をそれぞれ増額する一方、漁港漁村事業で66,325千円、都市計画事業で50,818千円、農業農村事業で15,424千円をそれぞれ減額するなど、あわせて32,708千円を減額補正する。

県単公共事業 77,938千円

事業計画の変更等に伴い、道路等調査費で62,328千円、都市計画事業で53,258千円をそれぞれ減額する一方、公共土木施設維持管理事業で216,625千円を増額するなど、あわせて77,938千円を増額補正する。

災害復旧事業 289,749千円

現年災害復旧事業費の額の確定等に伴い、289,749千円を減額補正する。

(2) 人件費（職員給与費） 3,226,976千円

退職手当で3,244,541千円の増額など、3,226,976千円を増額補正する。

(3) 財政調整基金積立金 1,614,496千円

事業費の減や県税等収入見込みの増に伴い、1,614,496千円を増額補正する。

(4) 地方消費税清算金 936,930千円
地方消費税収入額の確定に伴い、地方消費税に係る都道府県清算金を936,930千円増額補正する。

(5) 待ったなし！耐震化プロジェクト 164,257千円
木造住宅に係る耐震補強工事等の申請数増加に対応するため、164,257千円を増額補正する。

特別会計の内容	13,944千円
---------	----------

歳出の主要点

- 1 中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計 124,975千円
貸付先からの償還金の増に伴う中小企業基盤整備機構への返還金及び一般会計繰出金の増などにより、124,975千円を増額補正する。
- 2 流域下水道事業特別会計 88,746千円
公共事業や管理費の執行見込みの減などにより、88,746千円を減額補正する。

企業会計の内容	1,211,543千円
---------	-------------

歳出の主要点

- 1 水道事業会計 416,612千円
建設改良費の執行見込みの減額などにより、416,612千円を減額補正する。
- 2 工業用水道事業会計 328,732千円
建設改良費の執行見込みの減額などにより、328,732千円を減額補正する。
- 3 電気事業会計 453,823千円
宮川ダムゲートの復旧工事負担金や建設改良費の執行見込みの減などにより、453,823千円を減額補正する。